

令和7年度 1 学期 生徒授業評価アンケート

教科名	保健体育	重点目標	男女共修を適切に行うための、種目に応じた指導法の充実と評価の一体化を計る																												
学習指導に関する現状と課題（1 学期・生徒による授業評価アンケートより）																															
1 年 保健体育																															
0%10%20%30%40%50%60%70%80%90%100% 教科の内容をわかりやすく(楽しく)教えている 説明の声の大きさは適切である 授業中、作業する時間やグループで話し合う時間を十分にとっている 授業にきちんと取り組む雰囲気をつくっている 教材や指導方法が工夫されている ■あてはまる ■ほぼあてはまる ■あまりあてはまらない ■あてはまらない <tr><td>分析</td><td colspan="3">1 年 1 学期は、授業規律とその流れを重点に指導し、体育祭に向けての練習や陸上中心の内容になり、グループなどでの話し合い活動は少ない。体育の場合、運動量の確保をしたいので、話し合い活動は少なくなってしまう。厳しさの中にも楽しさがあめで、メリハリをつけて、今後も取り組む予定である。</td></tr> <tr><td colspan="4">2 年 保健体育</td></tr> <tr><td colspan="4"> 0%10%20%30%40%50%60%70%80%90%100% 教科の内容をわかりやすく(楽しく)教えている 説明の声の大きさは適切である 授業中、作業する時間やグループで話し合う時間を十分にとっている 授業にきちんと取り組む雰囲気をつくっている 教材や指導方法が工夫されている ■あてはまる ■ほぼあてはまる ■あまりあてはまらない ■あてはまらない <tr><td>分析</td><td colspan="3">1 年次ではあまり男女差を意識せずにできたが、2 年生になり男女の能力差に男女共修の難しさを感じる。1 学期は、体育祭があり、陸上競技中心となったため、このような結果になった。2 学期は、球技などグループで行う種目もあるので、教材を工夫し、活動量を多くしていきたい。</td></tr><tr><td colspan="4">3 年 保健体育</td></tr><tr><td colspan="4"> 0%10%20%30%40%50%60%70%80%90%100% 教科の内容をわかりやすく(楽しく)教えている 説明の声の大きさは適切である 授業中、作業する時間やグループで話し合う時間を十分にとっている 授業にきちんと取り組む雰囲気をつくっている 教材や指導方法が工夫されている ■あてはまる ■ほぼあてはまる ■あまりあてはまらない ■あてはまらない <tr><td>分析</td><td colspan="3">男女共修による授業が3 年目となり、まだまだ指導法に戸惑いがあり、手探りで行っている。男子は説明より体を動かしたい、女子はきめ細やかな説明がないと動けないという男女差をいかに工夫して行うかが継続的な課題である。1 学期は、とにかく身体を動かし運動量を確保することを意識したため、2 学期は、グループによる学習を増やし、生徒自身で考える中で主体的に学ぶ場面を多くしていきたい。</td></tr></td></tr></td></tr>				分析	1 年 1 学期は、授業規律とその流れを重点に指導し、体育祭に向けての練習や陸上中心の内容になり、グループなどでの話し合い活動は少ない。体育の場合、運動量の確保をしたいので、話し合い活動は少なくなってしまう。厳しさの中にも楽しさがあめで、メリハリをつけて、今後も取り組む予定である。			2 年 保健体育				0%10%20%30%40%50%60%70%80%90%100% 教科の内容をわかりやすく(楽しく)教えている 説明の声の大きさは適切である 授業中、作業する時間やグループで話し合う時間を十分にとっている 授業にきちんと取り組む雰囲気をつくっている 教材や指導方法が工夫されている ■あてはまる ■ほぼあてはまる ■あまりあてはまらない ■あてはまらない <tr><td>分析</td><td colspan="3">1 年次ではあまり男女差を意識せずにできたが、2 年生になり男女の能力差に男女共修の難しさを感じる。1 学期は、体育祭があり、陸上競技中心となったため、このような結果になった。2 学期は、球技などグループで行う種目もあるので、教材を工夫し、活動量を多くしていきたい。</td></tr> <tr><td colspan="4">3 年 保健体育</td></tr> <tr><td colspan="4"> 0%10%20%30%40%50%60%70%80%90%100% 教科の内容をわかりやすく(楽しく)教えている 説明の声の大きさは適切である 授業中、作業する時間やグループで話し合う時間を十分にとっている 授業にきちんと取り組む雰囲気をつくっている 教材や指導方法が工夫されている ■あてはまる ■ほぼあてはまる ■あまりあてはまらない ■あてはまらない <tr><td>分析</td><td colspan="3">男女共修による授業が3 年目となり、まだまだ指導法に戸惑いがあり、手探りで行っている。男子は説明より体を動かしたい、女子はきめ細やかな説明がないと動けないという男女差をいかに工夫して行うかが継続的な課題である。1 学期は、とにかく身体を動かし運動量を確保することを意識したため、2 学期は、グループによる学習を増やし、生徒自身で考える中で主体的に学ぶ場面を多くしていきたい。</td></tr></td></tr>				分析	1 年次ではあまり男女差を意識せずにできたが、2 年生になり男女の能力差に男女共修の難しさを感じる。1 学期は、体育祭があり、陸上競技中心となったため、このような結果になった。2 学期は、球技などグループで行う種目もあるので、教材を工夫し、活動量を多くしていきたい。			3 年 保健体育				0%10%20%30%40%50%60%70%80%90%100% 教科の内容をわかりやすく(楽しく)教えている 説明の声の大きさは適切である 授業中、作業する時間やグループで話し合う時間を十分にとっている 授業にきちんと取り組む雰囲気をつくっている 教材や指導方法が工夫されている ■あてはまる ■ほぼあてはまる ■あまりあてはまらない ■あてはまらない <tr><td>分析</td><td colspan="3">男女共修による授業が3 年目となり、まだまだ指導法に戸惑いがあり、手探りで行っている。男子は説明より体を動かしたい、女子はきめ細やかな説明がないと動けないという男女差をいかに工夫して行うかが継続的な課題である。1 学期は、とにかく身体を動かし運動量を確保することを意識したため、2 学期は、グループによる学習を増やし、生徒自身で考える中で主体的に学ぶ場面を多くしていきたい。</td></tr>				分析	男女共修による授業が3 年目となり、まだまだ指導法に戸惑いがあり、手探りで行っている。男子は説明より体を動かしたい、女子はきめ細やかな説明がないと動けないという男女差をいかに工夫して行うかが継続的な課題である。1 学期は、とにかく身体を動かし運動量を確保することを意識したため、2 学期は、グループによる学習を増やし、生徒自身で考える中で主体的に学ぶ場面を多くしていきたい。		
分析	1 年 1 学期は、授業規律とその流れを重点に指導し、体育祭に向けての練習や陸上中心の内容になり、グループなどでの話し合い活動は少ない。体育の場合、運動量の確保をしたいので、話し合い活動は少なくなってしまう。厳しさの中にも楽しさがあめで、メリハリをつけて、今後も取り組む予定である。																														
2 年 保健体育																															
0%10%20%30%40%50%60%70%80%90%100% 教科の内容をわかりやすく(楽しく)教えている 説明の声の大きさは適切である 授業中、作業する時間やグループで話し合う時間を十分にとっている 授業にきちんと取り組む雰囲気をつくっている 教材や指導方法が工夫されている ■あてはまる ■ほぼあてはまる ■あまりあてはまらない ■あてはまらない <tr><td>分析</td><td colspan="3">1 年次ではあまり男女差を意識せずにできたが、2 年生になり男女の能力差に男女共修の難しさを感じる。1 学期は、体育祭があり、陸上競技中心となったため、このような結果になった。2 学期は、球技などグループで行う種目もあるので、教材を工夫し、活動量を多くしていきたい。</td></tr> <tr><td colspan="4">3 年 保健体育</td></tr> <tr><td colspan="4"> 0%10%20%30%40%50%60%70%80%90%100% 教科の内容をわかりやすく(楽しく)教えている 説明の声の大きさは適切である 授業中、作業する時間やグループで話し合う時間を十分にとっている 授業にきちんと取り組む雰囲気をつくっている 教材や指導方法が工夫されている ■あてはまる ■ほぼあてはまる ■あまりあてはまらない ■あてはまらない <tr><td>分析</td><td colspan="3">男女共修による授業が3 年目となり、まだまだ指導法に戸惑いがあり、手探りで行っている。男子は説明より体を動かしたい、女子はきめ細やかな説明がないと動けないという男女差をいかに工夫して行うかが継続的な課題である。1 学期は、とにかく身体を動かし運動量を確保することを意識したため、2 学期は、グループによる学習を増やし、生徒自身で考える中で主体的に学ぶ場面を多くしていきたい。</td></tr></td></tr>				分析	1 年次ではあまり男女差を意識せずにできたが、2 年生になり男女の能力差に男女共修の難しさを感じる。1 学期は、体育祭があり、陸上競技中心となったため、このような結果になった。2 学期は、球技などグループで行う種目もあるので、教材を工夫し、活動量を多くしていきたい。			3 年 保健体育				0%10%20%30%40%50%60%70%80%90%100% 教科の内容をわかりやすく(楽しく)教えている 説明の声の大きさは適切である 授業中、作業する時間やグループで話し合う時間を十分にとっている 授業にきちんと取り組む雰囲気をつくっている 教材や指導方法が工夫されている ■あてはまる ■ほぼあてはまる ■あまりあてはまらない ■あてはまらない <tr><td>分析</td><td colspan="3">男女共修による授業が3 年目となり、まだまだ指導法に戸惑いがあり、手探りで行っている。男子は説明より体を動かしたい、女子はきめ細やかな説明がないと動けないという男女差をいかに工夫して行うかが継続的な課題である。1 学期は、とにかく身体を動かし運動量を確保することを意識したため、2 学期は、グループによる学習を増やし、生徒自身で考える中で主体的に学ぶ場面を多くしていきたい。</td></tr>				分析	男女共修による授業が3 年目となり、まだまだ指導法に戸惑いがあり、手探りで行っている。男子は説明より体を動かしたい、女子はきめ細やかな説明がないと動けないという男女差をいかに工夫して行うかが継続的な課題である。1 学期は、とにかく身体を動かし運動量を確保することを意識したため、2 学期は、グループによる学習を増やし、生徒自身で考える中で主体的に学ぶ場面を多くしていきたい。														
分析	1 年次ではあまり男女差を意識せずにできたが、2 年生になり男女の能力差に男女共修の難しさを感じる。1 学期は、体育祭があり、陸上競技中心となったため、このような結果になった。2 学期は、球技などグループで行う種目もあるので、教材を工夫し、活動量を多くしていきたい。																														
3 年 保健体育																															
0%10%20%30%40%50%60%70%80%90%100% 教科の内容をわかりやすく(楽しく)教えている 説明の声の大きさは適切である 授業中、作業する時間やグループで話し合う時間を十分にとっている 授業にきちんと取り組む雰囲気をつくっている 教材や指導方法が工夫されている ■あてはまる ■ほぼあてはまる ■あまりあてはまらない ■あてはまらない <tr><td>分析</td><td colspan="3">男女共修による授業が3 年目となり、まだまだ指導法に戸惑いがあり、手探りで行っている。男子は説明より体を動かしたい、女子はきめ細やかな説明がないと動けないという男女差をいかに工夫して行うかが継続的な課題である。1 学期は、とにかく身体を動かし運動量を確保することを意識したため、2 学期は、グループによる学習を増やし、生徒自身で考える中で主体的に学ぶ場面を多くしていきたい。</td></tr>				分析	男女共修による授業が3 年目となり、まだまだ指導法に戸惑いがあり、手探りで行っている。男子は説明より体を動かしたい、女子はきめ細やかな説明がないと動けないという男女差をいかに工夫して行うかが継続的な課題である。1 学期は、とにかく身体を動かし運動量を確保することを意識したため、2 学期は、グループによる学習を増やし、生徒自身で考える中で主体的に学ぶ場面を多くしていきたい。																										
分析	男女共修による授業が3 年目となり、まだまだ指導法に戸惑いがあり、手探りで行っている。男子は説明より体を動かしたい、女子はきめ細やかな説明がないと動けないという男女差をいかに工夫して行うかが継続的な課題である。1 学期は、とにかく身体を動かし運動量を確保することを意識したため、2 学期は、グループによる学習を増やし、生徒自身で考える中で主体的に学ぶ場面を多くしていきたい。																														